

垂直設置型架台の発電シミュレーションについて

Luxor Solar 株式会社はドイツの太陽電池モジュールメーカーであり、2009年から日本の市場で活躍しております。弊社は2021年からドイツ架台メーカーのNext2Sunと組み、両面受電タイプの太陽電池モジュールと垂直設置型架台を用いたソーラーシェアリングを日本に拡販しております。

本書面は垂直設置型架台ソーラーシェアリングに関する発電シミュレーションについて御説明するものです。

垂直設置型架台の発電シミュレーションは現在 PVsyst7.x にて行っております。これは欧州の実証案件を参考にパラメーターを設定した上でシミュレーションを行うことで正確な発電量の確認ができるためです。

Next2Sun のパイロット案件 2016-2019 年のシミュレーションと実際の発電量を比較した結果、下記の通り精度の高いシミュレーションであることを確認いたしました

	2019	2018	2017	2016
Measured	1102	1159	1083	1036
Simulation	1070	1134	1086	1074
Difference	-2,90 %	-2.16 %	+0.27 %	+3,66 %

弊社は通常の平置き、斜め置き案件に関してはソーラープロというソフトを使用して発電シミュレーションを作成しておりますが、ソーラープロはモジュールの両面受電の設定ができないほか、弊社が利用する N 型ヘテロ接合型モジュールの設定ができないため、垂直設置型架台の正確なシミュレーション作りに適しておりません。状況により使用するシミュレーションソフトが変わる点ご了承の程よろしくお願いたします。

以上